

? 知ってます?

え〜!



市会議員を11人も減らす!

●維新の会、いきなり11議席も定数削減強行へ

維新は4月の市会議員選挙で議席の過半数を獲得し、いきなり14%もの大幅な議員定数の削減を提案、市民への周知・説明もなく、議論もせず6月9日の本会議で強行しようとしています。市議会での「令和7年の国勢調査に基づき検討する」との議会全会派の合意すら無視する維新の暴挙です。

●「身を切る改革」は「命を切る改革」

議員定数の削減は「身を切る改革」を名目にしてありますが、維新は「議員が自ら身を切る見本を示す」ことで職員数・人件費削減がスムーズに進むと言ってきました。その結果、保健所や医療体制の弱体化につながりコロナパンデミックに対応できなくなり、大阪市のコロナでの死者数は、人口比で全国と比べ最悪でした。「身を切る改革」は「命を切る改革」だったのです。

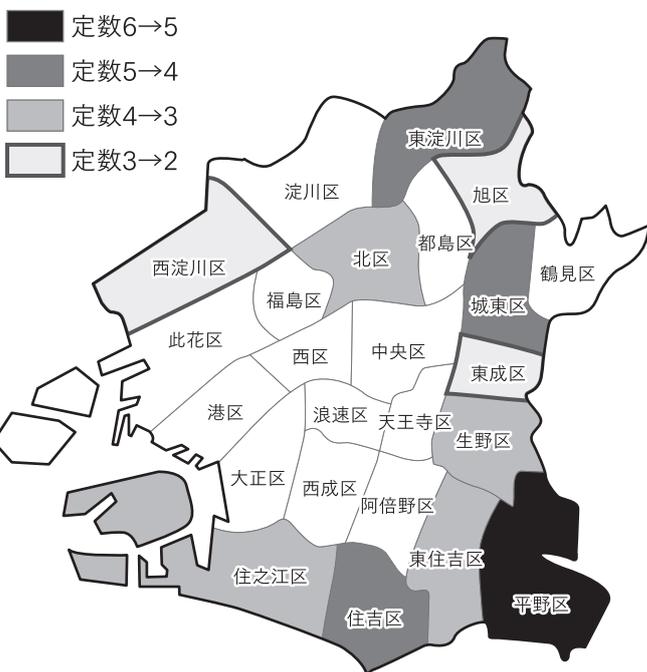
●大阪市の議員定数は他の政令市と比べ多くない

大阪市の行政区ごとの議員定数が他の政令市よりも少なく、今回の定数削減によって、大政党に有利な選挙制度がさらに改悪されます。

	人口	議員数	行政区数	1選挙区の定数	議員一人当たりの人口	2~3人区
名古屋市	2,325,778	68	16	2~7	34,203	5
京都市	1,448,964	67	11	2~12	21,626	1
神戸市	1,510,171	65	9	4~10	23,233	0
堺市	816,559	48	7	2~9	17,012	1
大阪市	2,756,807	81	24	2~6	34,035	15

●削減がねらわれている“行政区”

北区、西淀川区、東淀川区、東成区、生野区、旭区、城東区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区が削減対象です。



民意の切り捨て 行政チェック機能の形骸化

5月20日、大阪市をよくする会は民主法律協会と緊急シンポジウムを開催しました。その模様をYouTubeで紹介しています。QRコードからご覧ください。



「大阪市をよくする会」機関紙
2023年5月29日 第460号
大阪市をよくする会の見解をお知らせします

〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-13-15 大阪グリーン会館3F
Tel:06-6357-6139/Fax:06-6357-5303 <http://www.yokusurukai.com>

ムダを切るなら

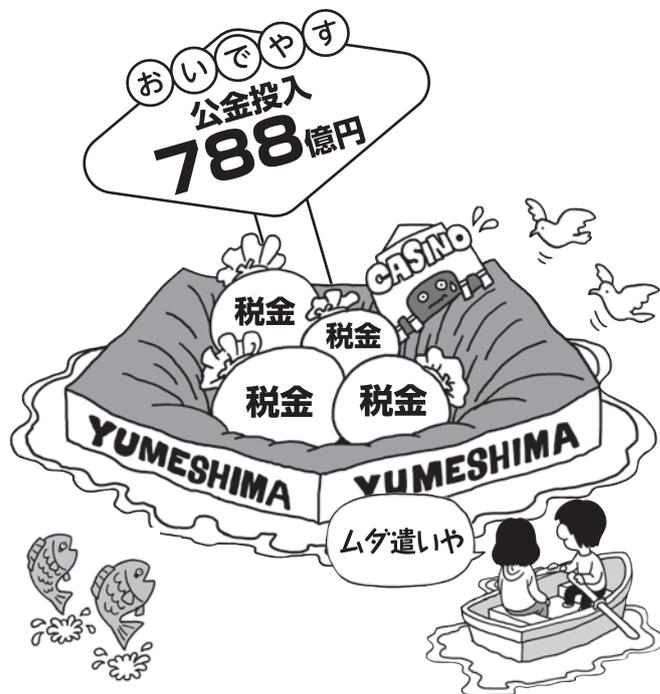
カジノに788億円

淀川左岸線
二期工事

468億円

議員削減の**365倍**
788億円も投入する
カジノ用地の土壤改良費

「カジノには一円の税金も使わない」と言っていたのに、フタを開ければカジノ用地の土壤改良（液状化・土壤汚染など）に788億円の公金投入を決定、しかも、地盤沈下対策でさらなる追加負担の可能性がります。



淀川左岸線二期工事

当初予算の**2.5倍・2,957億円**に
大阪市の追加負担（約**468億円**）は、議員削減の**217倍**

淀川左岸線二期工事は、当初計画（1,162億円）から2.5倍の2,957億円に上振れ、昨年の上振れ額1,039億円の内、大阪市の負担は45%の468億円にもなります。

工事によって近隣の住宅にひび割れなどの被害を出して工事が中断し、仮設道路工事の建設・撤去でさらにムダな費用が数十億円も出る始末です。

“民意”を切る定数削減の次は公共つぶしに

維新は「身を切る改革」と称して市会議員の11人削減を強行しようとしています。削減できる議員歳費などは年間で約2億1,600万円です。これをきっかけに、さらに公共の切り捨てに向かいます。

住民の多様な意見を切り捨てる定数削減を止め、何百倍のムダ遣いを正すべきです！

議員一人当りの歳費など(1年間)

議員歳費：1,345万9,200円

+ 政務活動費：615万6,000円

= 1,961万5,200円

11人削減で ▲2億1,576万7,200円

市長は支持者の声しか
聴かないの?!

松井一郎前市長の演説（4月8日・難波）

（反対派は議員を減らせば）
「声が聞こえにくくなる、少数の声の切り捨てだというが、今の時代、もう皆さんのポケットに入ってる携帯電話から、市民の声毎日ちゃんと聞いてますよ」